



花の雲

令和7年4月30日発行

NO2

文責：教頭 青木 猛

入学式の校長先生のお話から

【中略】今日は、皆様のご入学のお祝いに校長先生が、皆さんの心の中に二つの種をまきます。

一つ目の種は、「あいさつができ、たね」です。おうちの人に、お友だちに、先生に、地域の人に明るく元気よくあいさつができるようになってください。

二つ目の種は、「やさしくでき、たね」です。

お友だちにやさしくして、「ありがとう」「うれしいな」と思ってもらえるようにがんばりましょう。

今日から、二つの種を大事に育ててくださいね。



一学期始業式の校長先生のお話から

みなさん。新学期になりました。季節が変わりました。

景色も変わりました。学年が変わりました。

教室も変わりました。教科書が変わります。

学年によっては、学級の仲間も変わります。

学級によっては、担任の先生も代わります。

そして、各教科を教わる先生も代わります。

このように4月はいろいろなものが変わります。

ところで、みなさんの心は変わりましたか。

さて、今日は一学期のスタートの大事な日ですので東小学校が目指していることを話します。

今年度東小学校の学校教育目標を

「たくましく かしこく やさしく 自ら学び続ける子」としました。どんなに時代が変わろうとも皆さんには「たくましく かしこく やさしく」育ってほしいのですが、時代の変化に合わせて、自分で決めて自分でやってみることも大事にしたいと願っていますので、「自ら学び続ける子」を加えました。具体的には次のような姿を目指していきます。

・自分で決めて自分でやりぬく子ども

・自分から学ぼうとする子ども

・自他(自分やまわりの人)を大切にする子ども

です。

これらの姿を目指していく中で、今年も「自分から」を大事にしてほしいと思います。新学期という「節目」に新しいめあてを掲(かか)げ、新しい自分を探していきましょう。合言葉は今年度も「自分から」です。



安全・安心の学校のために①「避難訓練」

4月22日(火)2時間目に今年度最初の避難訓練が行われました。

この避難訓練は、「家庭科室」からの出火で、目的は教室が変わり、「新しい避難経路を知り、原則に沿った安全な避難方法を理解する」でした。

そして、千曲坂城消防署の署員の方に実際の避難の様子を見ていただき、ご指導いただきました。

皆さんは、実際の災害として能登半島地震や岩手県大船渡市の山林火災、4月18日(金)の夜、長野県北部を震源とした震度5弱の地震などを目の当たりにしていたためか、静かで整然と避難でき消防署の方からも避難のあり方についてお褒めの言葉をいただきました。

是非、ご家庭でも、災害の時のために、避難場所や落ち合う方法などを確認しておいていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。



安全・安心の学校のために②「交通安全教室」

4月30日(水)には、「交通安全教室」が行われました。

交通事故にあわないため、起こさないため年度当初大切な学習の場です。1、2年生は実際に外の公道を歩いてみました。

千曲警察署、県交通安全支援センター、安全協会の方に道に立っていただき、声かけもしていただきました。ありがとうございました。

この学習をもとに、交通安全には十分気をつけてください。

道路への飛び出しがないようにし確実に左右の確認をしたり、自転車に乗る際はヘルメットを着用したりするなどして、自分の身は自分で守る行動をお願いします。



児童会による「1年生を迎える会」

4月23日(水)には、児童会の企画運営で「1年生を迎える会」が行われました。

児童会を中心とした6年生のおかげで、気持ちのこもった1年生を迎える温かい会となりました。

6年生は、この日のために会の段取りや学校生活の寸劇やなど準備をしてきてくれました。

また、2年生は、自分たちが昨年度育て収穫した「あさがおの種」を1年生にプレゼントしました。

1年生は、「ドッキドキの1年生」を全校の前で頑張って歌ってくれました。

令和7年度の東小学校在りスタートを切ることができました。

さらに、よりよい学校を作るためには全校一人一人みなさんのチカラが必要です。1年間、みなさんのチカラを合わせてさらによりよい学校にしていきましょう。

